

柏市男女共同参画推進計画の進行状況について

基本課題 ～ の平成16年度分の進行状況について、平成17年5月13日から6月2日にかけて、該当する担当課のヒアリングを実施しました。

その結果は、別紙のとおりですが、各課とのヒアリングを行うことにより、日常業務を遂行するにあたって職員一人ひとりに男女共同参画について意識してもらおうというねらいもあります。

なお、本年度は柏市男女共同参画推進計画の前期5年が終了するため、目標の見直しを行う予定です。

(* 1) 事業におけるジェンダーの視点

- 1 女性への人権尊重が期待できる。
- 2 自分の生き方を自分で決めることができる。
- 3 性別役割分担意識の解消が期待される。
- 4 企業・経営者の男女平等意識の向上が期待される。
- 5 地域社会や団体等で女性がリーダーシップを発揮する事が期待される。
- 6 男女がそれぞれ経済的，社会的に自立できる社会ができる。
- 7 性別に関係なく，個人がその個性・能力に応じた学習機会を提供できる。
- 8 仕事と育児両立支援のための環境を整えることにより，女性の労働分野への参画を促進する事ができる。
- 9 その他

(* 2) 目標に対する達成度の区分

- a 相当に進んだと思う。
- b 少しは進んだと思う。
- c どちらとも判断できない。
- d あまり進んでいない。
- e 全く進んでいない。
- f この事業には該当しない

柏市男女共同参画推進計画の進行状況（基本課題 ～ 平成16年度実施分）

基本課題 人権（女性の人権及び性を尊重する）

目標1 女性の人権を擁護するための環境づくり

施策	具体的な施策	実施状況	ジェンダーの視点	達成度	担当課
(1) 女性に対するあらゆる暴力の排除	相談体制の充実 女性に対するあらゆる暴力を排除するため、暴力の被害を受けた女性が安心して相談できる窓口の充実を図るとともに、関係機関との連携を強化します。 ・相談窓口の充実 法律相談 人権相談 家庭児童相談 母子相談 ・関係機関の連携強化 警察 病院 女性センター 婦人相談所 保健所 民間グループ ・DV加害者の相談に関する情報収集	・相談窓口の充実 広報広聴課にて、弁護士による法律相談、人権擁護委員による人権相談、市民相談員及び職員による市民相談を実施した。(DV相談件数32件) 児童育成課にて、女性相談を実施し、暴力を受けた女性の相談・支援を行った。(DV相談件数62件)	1, 2	b	広報広聴課
		男女共同参画室にて、女性のこころと生き方相談を実施し、暴力を受けた女性の相談・支援を行った。(DV相談件数51件) 庁内関係各課の職員及び相談員が、DV対策担当者セミナーやDV被害者支援担当職員研修に参加し、DV問題に関する知識や相談者への対応技術の向上に努めた。	1, 2	b	児童育成課
		・関係機関の連携強化 関係機関との連絡会議にて情報・意見交換を行い、連携強化に努めた。	1, 2	b	男女共同参画室
		・DV加害者の相談に関する情報収集 国・県の取組を把握するだけにとどまった。	1, 2	b	関係部署
			1, 2	b	男女共同参画室 ・広報広聴課

<p>人権尊重と女性への暴力防止に関する広報，啓発 女性に対するあらゆる暴力を許さない社会づくりのため，暴力の実態を把握するとともに，広報，意識啓発に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウム，情報紙等による啓発 ・広報紙，ホームページの活用 ・暴力に関する意識実態調査 	<p>・シンポジウム，情報紙等による啓発 情報紙「フリートーク」28号にて，DV防止法の改正内容等を掲載し，DV問題に対する意識啓発を行った。 10月23日開催のシンポジウム第2部にて，分科会「女性のための安全・安心護身術“WEN-DO”」を開催した。</p>	1, 2	b	男女共同参画室	
	<p>・広報紙，ホームページの活用 柏市インターネット男女共同参画推進センター（参画eye）にて，相談窓口やDV防止法等の紹介，女性に対する暴力関連のトピックスやイベント記事を掲載した。</p>	1, 2	b	男女共同参画室	
	<p>・暴力に関する意識実態調査 16年度には意識実態調査は実施しなかった。 17年7月実施の市民意識調査にて，暴力に関する設問を入れ，実態を調査する。</p>	1, 2	b	男女共同参画室	
	<p>DV被害者の一時保護事業への取組 被害を受けた女性の一時的保護施設の整備についての検討や自立に向けて民間団体の協力のもとに支援を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一時保護施設の整備検討 ・保護施設との連携（民間シェルター等） 	<p>・一時保護施設の整備検討 一時保護を行う民間シェルター（NPO法人かしわふくろうの家）に対し，500,000円の補助金を交付した。補助金交付により，民間シェルターの運営を維持し，DV被害女性及び同伴児の緊急一時保護に対応できた。</p>	1, 2, 6	b	男女共同参画室
		<p>・保護施設との連携 一時保護を希望する被害女性を一時的保護施設（千葉県女性サポートセンター）へ避難させた（2件）。 「柏市配偶者暴力被害者緊急避難支援及び緊急</p>	1, 2	b	児童育成課

		一時保護」として、被害女性が避難するための交通費または宿泊費を支給する制度がある。			
(2)メディアにおける女性の人権の尊重	<p>公的機関が発行する広報・出版物等に対するガイドラインの作成</p> <p>男女平等の視点から、公的出版物等に関するガイドラインの作成をすすめます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインの作成と活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインの作成と活用 今後、検討していきたい。 	1, 3	e	男女共同参画室
	<p>市民、企業、団体等への情報提供と啓発</p> <p>メディアにおける性の商品化や暴力的表現等、女性の人権を侵害した表現に対し、人権を擁護するよう啓発に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の人権に対する配慮についてメディアへの働きかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の人権に対する配慮についてメディアへの働きかけ メディアへの働きかけは行っていないが、参画eyeにて関連記事などの情報提供を行っている。 	1	c	男女共同参画室
	<p>メディア・リテラシーの育成</p> <p>メディアから提供される情報を男女平等の視点から判断する力をつけるためのメディア・リテラシーの向上のための学習機会を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「メディア・リテラシー」の向上のための学習機会の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・「メディア・リテラシー」の向上のための学習機会の充実 シンポジウム分科会のテーマとしてメディア・リテラシーを取り上げる案が出たが実現しなかった。今後の実施を検討したい。 	1	e	男女共同参画室

目標2 女性の生涯を通じた性と生殖に関する健康・権利（リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）の理解促進

施策	具体的な施策	実施状況	ジェンダーの視点	達成度	担当課
(1)リプロダクティブ・ヘルス/ライツの理解と普及	リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する啓発 女性が自分の身体に関することは自分で決めることができるよう「性と生殖に関する健康と権利（リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）」の趣旨についての周知や情報提供に努めます。 ・広報紙等による情報提供 ・母親学級 保健栄養講座 骨粗しょう症予防教室	・広報紙等による情報提供 参画eyeの女性問題キーワードにて、趣旨の説明をしている。また、関連するトピックス・イベント記事を掲載している。	2	c	男女共同参画室
		・母親学級 保健栄養講座 骨粗しょう症予防教室 初妊婦を対象に母親学級を実施した。(参加者数814人) 妊婦と家族を対象にマタニティクッキング教室(保健栄養講座)を実施した。(参加者数160人) 16年度より35歳の女性を対象に、健康診断と併せて、希望者に骨粗しょう症検診を実施した(骨粗しょう症予防教室は15年度で廃止。若い世代を対象にした見直しを行った)。 女性や家族の健康づくりも含めあらゆる機会を通じて推進している。	7	b	健康推進課
	性に関する正しい知識、情報の提供、学習機会の充実 性に対する理解と尊重は男女がパートナーシップを保つうえで大変重要です。「性と生殖に関する健康と権利」の理念について学習機会の充実と情報提供に努めます。 ・学校における性教育の充実 ・市民との協力による性教育副読本の作成 ・家庭における性教育の充実	・学校における性教育の充実 柏市立小中学校の養護教諭及び保健主事を対象とした研修会を開催し、性教育に関する情報提供や学校における性教育のあり方について研修を実施した。 ・市民との協力による性教育副読本の作成 性教育副読本は作成していない。 参画eyeにて民間団体が行う性教育講座等の情報提供を行った。	1, 2, 3, 7	b	学校保健課
			1, 2	c	男女共同参画室

		<p>・家庭における性教育の充実 各近隣センターで次の講座を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>近隣センター名</th> <th>テーマ [講座名]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊四季台</td> <td>保健室から見た子どもの心と体 [子育てセミナー「スマイル」]</td> </tr> <tr> <td>永楽台</td> <td>OH! 思春期(思春期の生理について・性感染症) [自分を生きる]</td> </tr> <tr> <td>布施</td> <td>子どものからだ性と [すこやかセミナー]</td> </tr> <tr> <td>新富</td> <td>保健室から見た子どもの姿 [ファミリーセミナー]</td> </tr> <tr> <td>高田</td> <td>もう一度性教育を [家庭教育学級]</td> </tr> <tr> <td>酒井根</td> <td>小中学生のからだ性と [さわやか子育てセミナー(思春期クラス)]</td> </tr> </tbody> </table>	近隣センター名	テーマ [講座名]	豊四季台	保健室から見た子どもの心と体 [子育てセミナー「スマイル」]	永楽台	OH! 思春期(思春期の生理について・性感染症) [自分を生きる]	布施	子どものからだ性と [すこやかセミナー]	新富	保健室から見た子どもの姿 [ファミリーセミナー]	高田	もう一度性教育を [家庭教育学級]	酒井根	小中学生のからだ性と [さわやか子育てセミナー(思春期クラス)]	1, 2, 3, 7	b	近隣センター
近隣センター名	テーマ [講座名]																		
豊四季台	保健室から見た子どもの心と体 [子育てセミナー「スマイル」]																		
永楽台	OH! 思春期(思春期の生理について・性感染症) [自分を生きる]																		
布施	子どものからだ性と [すこやかセミナー]																		
新富	保健室から見た子どもの姿 [ファミリーセミナー]																		
高田	もう一度性教育を [家庭教育学級]																		
酒井根	小中学生のからだ性と [さわやか子育てセミナー(思春期クラス)]																		
(2) 女性の健康保持と増進	<p>女性の健康支援 女性は、妊娠・出産や更年期など、生涯を通じて心身共に大きな変化があります。それらの変化に対応した健康診査、保健相談等により健康づくりを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦の健康診査、相談及び指導 ・女性の健康管理に関する講座等の実施 ・女性のための各種健康診査等の充実 	<p>・妊産婦の健康診査、相談及び指導 母子健康手帳の別冊の受診券(2回分)により、妊産婦の健康診査を促している。 相談・指導については、保健師による訪問、助産師による訪問指導、電話相談、母子保健コーナー ・健康管理センターでの面接、母と子のつどいなどで実施した。(相談・指導件数約7600件)</p>	2, 7	b	健康推進課														

		<ul style="list-style-type: none"> 女性の健康管理に関する講座等の実施 柏市民健康づくり推進員と協働で、地域の健康づくり活動の一環として健康講座を実施した。 	2, 7	b	健康推進課
		<ul style="list-style-type: none"> 女性のための各種健康診査等の充実 乳がん検診,子宮がん検診,女性の基本35(35歳対象の健康診査)を実施した。 また、柏地区医師会などの関係機関と「健康づくりシステム検討会」を実施し、効果的な健康教育や健康診査のあり方等について検討を重ねている。 	2, 7	b	健康推進課
	<p>女性の健康をおびやかす問題についての情報提供 有害物質による食品汚染などの問題が生じています。生命、健康を守るための生活環境づくりや人体への影響等について、男女が理解を深めていくための情報提供に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境保全のための啓発事業の充実 有害物質発生抑制のための啓発事業の充実 広報紙等による情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全のための啓発事業の充実 南部クリーンセンターに環境情報の収集や発信の拠点として、柏市環境学習研究施設の整備を行った。また、環境パネル展,自然観察会等実施し、地球温暖化防止の取組や環境保全の必要性を訴えた。 手賀沼の浄化については、船上見学会や関連施設の見学会を通じて、家庭でできる浄化対策の普及啓発を行った。 	7	b	環境保全課
		<ul style="list-style-type: none"> 有害物質発生抑制のための啓発事業の充実 快適な生活環境を維持するために、大気,水,騒音等の環境状況の情報提供をはじめ、柏市環境保全条例や柏市ダイオキシン類発生抑制条例に基づき公害苦情の相談を受け、状況把握とともに指導助言を行った。(公害苦情相談件数216件) 	7	b	環境保全課

		<p>・広報紙等による情報提供</p> <p>たばこ等の害について，母親学級・両親学級・母子健康手帳交付時にチラシを配布し啓発した。</p> <p>以下の移動消費者講座を開催した。</p> <p>「あなたの飲んでいる薬や健康食品は安全ですか」 薬の扱い方等を中心にした講演会(参加者50人)</p> <p>「毎日コツコツ骨丈夫」 カルシウムの上質な摂取方法等を中心にした料理講習会(参加者30人)</p>	9	b	健康推進課
			7	c	消費生活センター